



公益社団法人  
東京都理学療法士協会

NO.218

News

2021.5.25 発行

◆発行 公益社団法人  
東京都理学療法士協会  
◆発行人 森島 健  
◆編集人 井出 大  
医療法人社団永生会  
法人本部リハビリ統括管理部  
〒193-0942  
八王子市栴田町 583-15  
TEL :042-661-4108

公益社団法人 東京都理学療法士協会 主催  
第40回 東京都理学療法学会 第2報

大会長：伊藤 滋唯

準備委員長：山手 千里

テーマ：理学療法の多様性—理学療法の可能性を考える—

会 期：2021年11月21日（日）

会 場：東京医科歯科大学（〒113-8519 東京都文京区湯島 1-5-45）

開 催 方 法：ハイブリッド ※会場での集合型+オンラインによる配信型の双方での開催

大 会 長：伊藤滋唯（ケアセンター南大井）

副 大 会 長：岡村大介（聖路加国際病院）

準備委員長：山手千里（東京衛生学園専門学校）

担当ブロック：区中央部・区南部・島しょブロック

【演題募集期間】

2021年6月1日（火）正午～7月19日（月）正午

※演題募集に関する詳細は、都士会ホームページ「都士会学会のお知らせ」の『第40回東京都理学療法学会 演題募集要項』をご覧ください。

<http://www.pttokyo.net/gakkai/2021/05/15723.html>

【都民公開講座】

テーマ：がんと共に生きる ～これからのがん診療の在り方～

講師：三宅智（東京医科歯科大学医学部附属病院）

【特別講演】

テーマ：東京オリンピック・パラリンピックからの学び

～次世代へ良きレガシーとなるために今、我々に必要なこと～

講師：板倉尚子（日本女子体育大学健康管理センター）

【シンポジウムⅠ】

テーマ：多様性の時代における理学療法士の働き方

【シンポジウムⅡ】

テーマ：多様性の時代における理学療法士の教育について考える

都民公開講座、特別講演のテーマと講師が決定いたしました。シンポジウムは「多様性の時代における理学療法士の働き方」というテーマで、いろいろな分野でご活躍されている理学療法士の方にシンポジストとしてご登壇いただく予定です。シンポジストは決まり次第、都士会ホームページまたは都士会ニュースにてお知らせいたします。

また、第40回東京理学療法学会の専用ホームページも現在公開に向けて準備中です。今回、40回という節目であり、初のハイブリット形式で行われる学会大会になるため、皆様とともに有意義な大会にできるよう務めて参ります。多くの皆様のご参加をお待ちしております。

## 218号の目次

第40回東京都理学療法学会第2報……………	1～2	国際競技大会・スポーツ理学療法推進部……………	8～9
第41回関東甲信越ブロック理学療法学会第1報……………	3	学校保健部……………	9～10
小児福祉部……………	4	選挙管理委員会……………	11
スポーツ局……………	5	機関紙編集部……………	11～12
スポーツイベントサポート部……………	6～7	編集後記……………	12



主催 公益社団法人東京都理学療法士協会  
第40回東京都理学療法学会  
「**理学療法の多様性**」

～理学療法の可能性を考える～

日時

2021.11.21(日) 9:20～17:30

大会長

伊藤滋唯(介護老人保健施設ケアセンター南大井)

会場

東京医科歯科大学(〒113-8519 東京都文京区湯島1-5-45)



- [都民公開講座] **がんと共に生きる-これからのがん診療の在り方-**  
三宅智(東京医科歯科大学医学部附属病院)
- [シンポジウムⅠ] **多様性の時代における理学療法士の働き方**
- [シンポジウムⅡ] **多様性の時代における理学療法士の教育について考える**
- [特別講演] **東京オリンピック・パラリンピックからの学び**  
板倉尚子(日本女子体育大学健康管理センター)
- [教育企画] **疾患別理学療法のリスク管理**  
心大血管疾患 齊藤正和(順天堂大学保健医療学部理学療法学科)  
脳血管疾患 藤野雄次(順天堂大学保健医療学部理学療法学科)

開催方法

ハイブリッド形式※会場での集合型+オンラインによる配信型の双方で開催  
※三密防止,マスク着用義務,体調不良者の来場禁止

参加費※事前登録制

都士会会員2,500円,他県士会会員5,000円 非会員10,000円

部担当ブロック

区中央部,区南部,島しょブロック部

事務局

東京衛生学園専門学校リハビリテーション学科 〒143-0016 東京都大田区大森北4-1-1 TEL 03-3763-6623

## 第41回 関東甲信越ブロック理学療法士学会（第1報）

テーマ 新しいスタンダードの構築に向けて（仮）

- 令和の理学療法の進み方 -

期 日：2022年9月10日（土）-11日（日）  
会 場：日本教育会館一ツ橋ホール（都営地下鉄 神保町駅 徒歩5分）  
主 催：公益社団法人日本理学療法士協会 関東甲信越ブロック協議会  
担当士会：公益社団法人 東京都理学療法士協会  
同時開催：第41回東京都理学療法学会  
大会長：林 弘康（八王子保健生活協同組合 城山病院）  
準備委員長：中澤幹夫（多摩丘陵病院）

本会は対面とWEBとの開催を予定しています。



### テーマ

# 新しいスタンダードの構築に向けて

- 令和の理学療法の進み方 -

**本学会は対面とWEBで開催します**

**会 期** 2022年  
**9月10日（土）11日（日）**

**会 場** 日本教育会館 一ツ橋ホール  
〒101-0003 東京都千代田区一ツ橋 2-6-2 日本教育会館 3階  
都営地下鉄 神保町駅 徒歩5分

**大会長** 林 弘康（八王子保健生活協同組合城山病院）  
**副大会長** 原島 宏明（総合東京病院）  
**準備委員長** 中澤 幹夫（多摩丘陵病院）

**プログラム** 第41回関東甲信越ブロック理学療法士学会  
聴講型研修（対面およびWEB）  
**基調講演**  
安保 雅博 先生  
（東京慈恵会医科大学医学部リハビリテーション医学講座主任教授）  
**教育講演** 領域 神経系 運動器 教育管理 呼吸 栄養嚥下  
糖尿病 循環器 オリバラ 臨床実習 学校保健  
**新人研修** 領域 クリニカルリーズニング（運動器、神経系）  
臨床研究 感染対策

**一般演題発表（WEB）**  
第41回東京都理学療法学会  
企画中

**問い合わせ先**  
医療法人社団幸隆会 多摩丘陵病院  
中澤 幹夫  
reha-nakazawa@tamakyuryo.or.jp

第41回関東甲信越ブロック理学療法士学会  
主催 公益社団法人日本理学療法士協会 関東甲信越ブロック協議会  
第41回東京都理学療法学会  
主催 公益社団法人東京都理学療法士協会

**同時開催**  
第41回 関東甲信越ブロック理学療法士学会  
第41回 東京都理学療法学会

第20回キッズフェスタ（子どもの福祉機器展）に出展しました

4月10～11日にTRC 東京流通センターで開催されました。  
 昨年度は新型コロナウイルス感染拡大に伴い中止となり、  
 今年度は感染対策を実施した中での開催となりました。

今回の出展テーマは「遊び」として

コロナ禍で障がいのある子ども達が自宅で過ごす時間が長くなるため

少しでも充実した時間を過ごせるように、遊びやすく改造した市販のおもちゃを多く展示しました。

また今回は、改造おもちゃに詳しく、ブログ等でもご紹介されている

「おぎ-モトキ」さんをお招きし、沢山の改造おもちゃをご紹介して下さいました。



展示会の出展数は例年の2/3、来場者は2日間で例年の半分の1万人の方がお越しになりました。

ブースを訪れて下さった方々から「コロナ禍でどこにも出掛けられないため貴重な情報となった」「おもちゃの改造方法を知れて良かった」など多くの感想を頂き、更におもちゃで遊んでいる子ども達とご家族の沢山の笑顔をみることが出来て、今回、改めて出展して良かったと思いました。



## スポーツ局 会員の活動紹介

本会会員の竹川病院リハビリテーション部所属の間野旭氏が、さいたま市緑消防協力者表彰式で表彰されましたので報告します。

スポーツ局／板倉尚子

先日、傷病者を発見し一次救命処置を行い、その場で救命に至りました。その日は妻と一緒に息子を保育園に預けに行き、その帰りに妻が「倒れている人がいる！」と傷病者に気が付きました。妻と共にすぐに駆け寄り、状況を確認したところ傷病者の意識はなく呼吸が止まっていたので、即座に胸骨圧迫を開始するとともに、近くにいた通行人の方にAEDを依頼しました。救命処置開始1分で傷病者の意識と呼吸が戻りましたが、今度は暴れ始めました。必死に静止し、声かけを続けました。傷病者を救急救命士に引き継いだ時は安堵の気持ちで一杯でした。

これまで東京都理学療法士協会主催の一次救命処置の研修会に何度も参加し、実践的な実技を繰り返していたことで一人の命を繋ぐことができたと思います。自分がこのような状況に遭遇するとは夢にも思いませんでしたが、傷病者を発見したときに自然に身体が動きました。身につくまで何度も繰り返し訓練することの重要性を学びました。

報告 竹川病院リハビリテーション部 間野旭



## スポーツ局 活動紹介

スポーツ局では一般社団法人日本スポーツ法支援・研究センターおよび日本スポーツ法学会、NPO法人 Safe Kids Japan の関係者の方々と「これで防げる！学校体育・スポーツ事故」のシンポジウムの企画・運営をしています。今年度は「安全なサッカー・ヘディング指導で関連事故から子どもを守る」をテーマに2021年3月27日(土)にZoom ウェビナーによるオンライン形式で開催しました。スポーツ局からは北田 利弘氏(国際競技大会・スポーツ理学療法推進部副部長／竹川病院)が「ヘディングの安全な指導方法について～動作分析から見る危険なヘディング・安全なヘディングとその指導方法～」を紹介しました。シンポジウムの詳細はNPO法人 Safe Kids Japan 理事長の山中龍宏先生がご紹介しております。ご興味のある先生はアクセスして下さい。

<https://news.yahoo.co.jp/byline/yamanakatatsuhiko/20210514-00237513/>

# スポーツイベントサポート部

## 青山学院大学フェンシング部サポート報告

### オンライントレーニング指導

スポーツ局では昨年度より青山学院大学フェンシング部のフィジカルチェックおよびトレーニング、怪我等の相談など個人対応を中心にサポートを行わせて頂いています。フィジカルチェック・トレーニングに関しましてはフェンシングの競技特性を踏まえて実施をしております。

昨年の11月よりサポート活動を開始し、約6ヶ月が経過しました。フィジカルチェックやトレーニングを見ていると、テスト結果やフォーム等にも向上が見られ、サポート活動の効果が感じられるようになりました。

監督・コーチからも見た目のフィジカルに加え、トレーニング姿勢やファイティング姿勢において「体幹のブレがなくなった」「スピードが速くなった」などトレーニング効果を実感して頂いています。

また、緊急事態宣言の発令・延長に伴い、学内で部活動が自粛となったため、オンライントレーニング指導にも取り組んでいます。オンライントレーニングでは選手達のトレーニング姿勢を確認しながら代償動作の指摘やポイントを伝えながら実施しております。学内サポートが困難であってもオンライントレーニングを継続できることは選手にとって非常に有益な手段であると実感しました。

これからもチーム・個人の課題を監督・コーチ・選手と共有しながらチーム全体のレベルアップに貢献できるよう努めていきます。

日時:2021年5月8日 土曜日

使用ツール:ZOOM

参加選手:15名程度

理学療法士:4名

文責 西條 攻 (三宿病院)



### フェンシング大会会場サポート報告

日時:令和3年4月16日~令和3年4月24日

場所:駒沢オリンピック公園総合体育館、

北区滝野川体育館

参加者:延べ19人

2021年度も東京都フェンシング協会様、日本学生フェンシング連合、関東学生フェンシング連盟より、多くのフェンシング大会の会場サポート依頼を頂戴しております。

4月よりサポート活動が始まりましたので、以下に概要を報告します。

・第2回日本学生フェンシングカップ

4月16日-18日

総選手数 451名 (対応件数 35件)



・東京都シニア・ジュニア・カデフェンシング個人選手権大会 4月24日

総選手数 84名 (対応件数4件)

2020年度はコロナ禍でのサポートとなり、練習会や限られた大会のサポートが主となりました。2021年度が始まり、感染対策を実施しながらの大会運営とはなりますが、徐々に大会がスタートし始めました。自粛明けの初めての大会となっている選手・スタッフも多くいるように感じました。会場サポートをする上で私達も自粛明けのサポートとなっている先生方もいらっしゃいましたが、応急手当て、テーピングなどを含めた選手対応は個々に研鑽を積まれているように感じました。東京オリンピック・パラリンピックは目前です。より一層、現場での対応力を高めながら選手のサポートに努めていければと思います。

文責 渡邊 祐介 (浮間中央病院)

### 杉並区依頼事業 すぎなみスポーツアカデミーサポート報告 ～すぎボッチャサポート～

当事業は杉並区からのご依頼でサポートさせて頂いております。今回も杉並区支部より御協力頂き清泉クリニック整形外科の菅谷先生と共にサポート活動を行って参りました。

杉並区は「すぎなみスポーツアカデミー」でスポーツに関わる学びを提供しており、その事業の一貫として「すぎボッチャ」の活動を月に一度程サポートさせて頂いております。

参加者は地域の方々で、一緒にスポーツを通して、身体の上手な使い方や運動の楽しさ、理学療法士を知って頂く機会となるよう事業を進めております。

サポート内容としては、準備運動・整理運動・障害の状況に応じた練習方法のアドバイス等を中心に行い、同時に参加者の方々と一緒にボッチャに参加し、練習・試合を行いました。ボッチャの競技特性を知り今後の活動への貴重な経験となりました。

また、区の担当者の方からも「参加者の層に合わせたご指導をいただき、大変ありがたく存じます。」「アドバイス・エクササイズは大好評でした!」と感想を頂いております。

コロナ禍は続いておりますが、感染予防対策をしっかりと行い、障害の有無に関わらず各支部及び地域でのスポーツ活動に貢献できるようこれからも継続してサポートしていきたいと考えております。

日時:2021年4月17日 土曜日

場所:杉並区永福体育館

参加選手:15名程度

理学療法士:2名



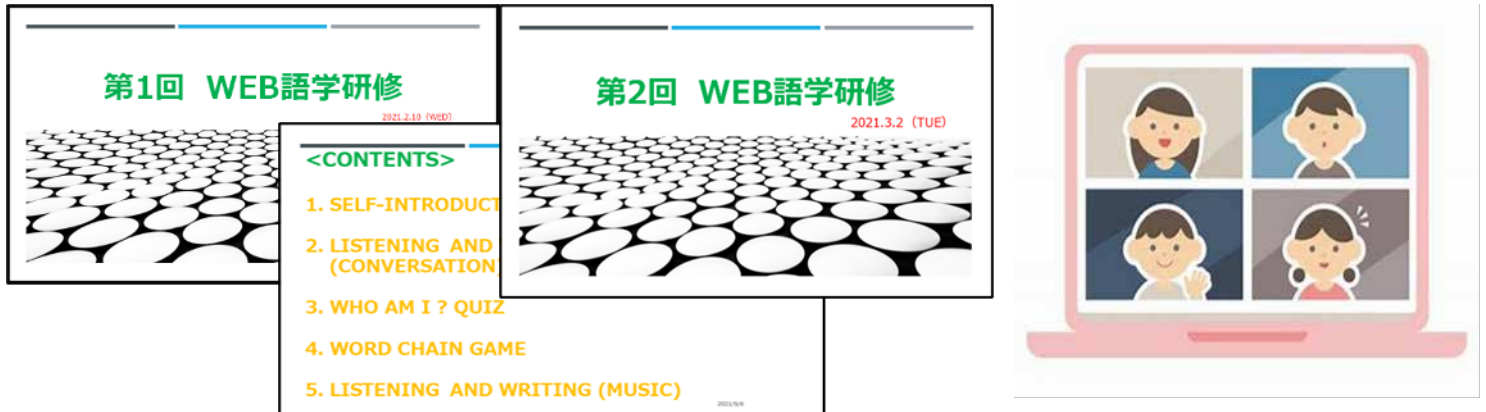
文責 西條 攻 (三宿病院)

# 国際競技大会・スポーツ理学療法推進部

## 2020 年度 WEB 語学研修会報告

2020 年度は、2 月と 3 月に WEB(zoom 使用)での語学研修会を 2 回開催させて頂きました。コロナ禍において、多くの方が英語から離れて過ごされていたのではないかと考え、2 回とも初級レベルの内容で、英語でのクイズや洋楽のリスニング、スピーキングを中心に、参加者の方が楽しみながら、かつ、自宅での自己学習に繋がるよう実施致しました。お忙しい中にも関わらず、ご参加くださいました先生方ありがとうございました。

2021 年 5 月現在も対面での研修会が難しい状況が続いていますが、皆様にとって有益な研修会を開催していきます。今年度も多くの方のご参加を部員一同お待ちしております。



文責 瀧本知未 (練馬駅リハビリテーション病院)

## 2021 年第一回 WEB 語学研修会報告

【日時】2021 年 5 月 17 日 (月) 20:00 ~ 21:00

【会場】Web 開催 (Zoom)

【講師】宮川裕介 (山口医院)、瀧本知未 (練馬駅リハビリテーション病院)

【参加者】29 名

【内容】今回、2021 年度第一回目の Web 語学研修会を開催させていただきました。昨年度までは初級レベルの内容で、英語でのクイズや洋楽のリスニング、スピーキングを中心に実施致しましたが、今回はリスニングに焦点を当て、実際の選手との会話を聞き取り、参加者のレベルに合わせた勉強法のアドバイスをを行い、今後の自己学習のきっかけ作りになれるように研修会を開催いたしました。

お忙しい中にも関わらず、ご参加くださいました先生方ありがとうございました。

東京オリンピック・パラリンピック開催まで残す所、67 日 (2021 年 5 月 17 日時点) となりました。

まだまだ慌ただしい状況が続いておりますが、今できる最善の準備を進め、皆様と一緒に自己研鑽に励みたいと考えています。

### 語学研修

#### 2. 自己紹介 ~Listening~

- Hello, I'm (Dr. Thompson). I'm your physical therapist. Nice to meet you. How are you doing today?
- I usually work at (an outpatient physical therapy clinic) and (a variety of orthopedic patients and athletes). So what can I do for you today?
- OK. Dr. Brown asked me to check (your shoulder) and (provide) you with (stretching and strengthening) when you need it. So I'll do my best to help you out.

#### A 「え！？全然何言ってるか分からない！！」と感じた方

- 英語を聞き取るための練習をしてください。
- 日本語の文章と同様に、キーワードを拾い取るための練習をしてみてください。例) 「昨日、車で事故とやらを止めて、病院に行くと診断を食らって…」
- キーワード: 昨日/車/事故/病院/行った/診断を食らって/止めて/会話の要領が目的です。
- 文章を一本の洋文と見えず、聞こえてくる音を元に意識してみてください。
- 全文の文章で family/substance/ really painful/ swollen/ still early の単語を意識して、心の一役目をつけて下さい。

文責 宮川 裕介 (山口医院)

# 国際競技大会・スポーツ理学療法推進部

## ちょっと気分転換 ～英語の在宅学習に Try～ part ⑤



この度は2月号に引き続き、第5弾になります。東京都理学療法士協会国際競技大会・スポーツ理学療法推進部で語学を担当している宮川裕介（山口医院）と瀧本知未（練馬駅リハビリテーション病院）です。当推進部では理学療法士、またそれ以外の方々にも、この場をお借りして様々な語学情報を発信出来ればと思います。今回はこれまでの復習となりますので、息抜き程度に、ご一読下さると幸いです。

自宅での自己学習～リスニング編～

- ① 洋画を英語字幕でみる (youtube, Hulu, amazon prime video, Netflix 等)  
☆おすすめ：ベイマックスや海外の子供向けのアニメなど
- ② 洋楽を歌詞をみながら聴く (youtube, Apple Music, Amazon Music 等)  
☆おすすめ：I want it that way/Backstreet boys、Chasing cars/Snow Patrol
- ③ 英語学習ツールを利用する (youtube, VoiceTube 等)  
☆おすすめアプリ：English Central(一部無料)、英語聞き取り王国(有料)  
☆おすすめサイト：NaturalReader ←音声やスピードを選択出来て便利です！！



🎧 全て理解しようとせず、まずは外国人になった気分で聞いてみましょう！！

繰り返し聞くことで、耳が英語に慣れてきます。慣れてくると、知っている単語が今までより一つでも多く聞こえてくるはずです！一緒に頑張りましょう！！

# 学校保健部

## 運動器検診における補助活動

日時：2021年4月15日、4月17日

場所：渋谷区立神南小学校

渋谷区立神南小学校の運動器検診の補助活動を実施しました。小学校との関りはH30年度から始まり、今回で4回目となりました。具体的な内容は、検診時の児童の誘導及び、検査項目の提示を行いました。検診を行う医師から意見を求められることもありましたが、現場では、養護教諭の先生は検診を行いながら、保健室に来る児童の対応もしており、忙しくなる時があります。補助活動は、医師の先生からも養護教諭の先生からも効率化が図られ、児童の対応も出来るので助かるとの意見を頂くことが出来ています。コロナウイルスが流行する前は、検診の様子を基に、保護者の方へ健康講話を行うこともありましたが、今後もこのような活動を通して、児童や保護者へ理学療法士の立場からの情報発信をしていきたいと思っています。

文責：齋藤弘樹（大橋病院）

## 豊島区富士見台小学校における学校保健活動

今年の3月に学校へ訪問させて頂いた際に、最近の児童の様子等を聞くことが出来る機会がありました。コロナウイルスの影響が全てではありませんが、転んで骨折をしてしまう児童が増加傾向にあることや心の面でも落ち着かない様子があるとのことでした。学校側より、授業で取り組みやすく、転倒予防に繋がるコーディネーショントレーニング(※)の相談、児童が取り組みやすいストレッチメニューの相談を受けました。

※コーディネーショントレーニング：運動能力を高める訓練の一で、感覚の働きと身体の動作を効率よく調和させ、状況にすばやく反応し、もっとも適切に体を動かすための訓練です。コーディネーショントレーニングでは必要な能力を(1)定位能力(2)変換能力(3)識別能力(4)反応能力(5)連結能力(6)リズム能力(7)バランス能力の7つの能力に分け、これらの個々の能力を鍛えていきます。



## ①小学校教諭に向けてのコーディネーション運動及びストレッチ研修会

日時：2021年4月1日(金)

場所：豊島区立富士見台小学校

理学療法士の立場から先生方に向けて、伝達を行いました。研修は実技を中心に行わせて頂きました。研修については、「ストレッチの効果が体験できた。」「コーディネーションの考え方が整理できた。」等の意見を頂きました。後日、授業開始前に訪問をさせて頂き、児童達に向けてもストレッチの伝達を行いました。コロナ禍であるので、別教室から児童達の教室に配信するかたちがとられました。今後も、先生方と連携をとり、児童の健康維持・促進に向けた取り組みを行っていききたいと思います。

文責 齋藤弘樹(大橋病院)

## ②理学療法士による体育授業

日時：R3.4.12(月) 4.13(火) 4.16(金)

場所：豊島区立富士見台小学校

3日間に分けて、全学年を対象に、ラダーやボールを使用したコーディネーショントレーニングを実施しました。当日は、準備体操の後に、ラダーの説明や扱い方、トレーニング目的などについて児童達と確認をしてから開始しました。初めて経験する児童がほとんどであったので、慣れることを主としたメニューを中心に行いました。その後、ボールを用いたトレーニングを行いました。始めは上手く出来ていなくても、短時間で上手になる児童も見られました。また、皆が楽しく取り組んでいる様子が見られ、体を動かすことの楽しさも伝えることが出来ました。青空の下、ストレッチをした際には、気持ち良さそうにしている児童が多くいました。教員の先生からは、「理学療法士の体の使い方の指示が勉強になった。」「指示が安全で安心して見てもらえました。」などの意見の他、児童達の指導方法のアドバイスも頂くことが出来ました。今後も今回の経験を活かして、学校保健活動に携わっていききたいと思います。

文責 小口奈つ美・新宅沙織(大橋病院)



## 役員選挙結果のお知らせ

昨年度末に役員選挙が行われ、2021年3月24日（金）に当選者一覧を更新致しました。

理事立候補者は17名（定数：15名以上18名以下）であったため無投票選挙となり、監事立候補は0名（定数：3名）と定数に満たなかったため、東京都理学療法士協会理事会へ報告を致しました。

当選者一覧などの詳細については、

東京都理学療法士協会ホームページ > 会員の方へ > 会員の方へのお知らせ

または、東京都理学療法士協会ホームページ > 会員の方へ > 事務局からのお知らせ

『令和2年度 役員選挙当選者一覧』に詳細が掲載されておりますのでご確認下さい。今年度は代議員選挙が行われる予定です。

代議員立候補受付は2022年1月頃を予定しております。

## 機関誌編集部

## ■ 機関誌『理学療法 東京』投稿募集のお知らせ ■

当士会では年一回、機関誌『理学療法 東京』を発行しており、投稿原稿を常時募集しています。投稿された原稿は査読者に依頼し掲載可能とみなされれば校正ののち、その時点で最も発行が近い『理学療法 東京』に掲載します。

## 生涯プログラムへの反映について

- ・新人教育プログラムは、反映されません。
  - ・認定・専門理学療法士制度では、『3.-4) その他の査読付きリハビリテーション関連雑誌の筆頭著者10ポイント』に該当します。
- \*ただし、内容によって専門分野での認証されない場合があります。反映される方は、発刊後に自己申請をお願い致します。

## 《執筆投稿規定》

## 【論文内容】

1. 学術研究論文
2. 教育関係論文
3. 症例報告論文
4. 行政及び士会運営に関する論評等

## 【投稿者の資格】

公益社団法人東京都理学療法士協会会員に限る。但し会長が依頼した場合この限りではない。

## 【投稿原稿の条件】

投稿原稿は他誌に発表、または投稿中の原稿でないこと。本規定に従って作成すること。

## 【著作権】

本誌に搭載された論文の著作権は東京都理学療法士協会に属する。

## 【研究倫理】

ヘルシンキ宣言に基づき対象者の保護には十分留意し、説明と同意などの倫理的な配慮に関する記述を必ず行うこと。

## 【原稿の採択】

原稿の採択は複数の査読者の意見を参考に編集委員会において決定する。査読の結果、編集方針に従って原稿の修正を求めることがある。また、必要に応じて編集委員会の責任において字句の訂正を行うことがある。

## 【執筆規定】

1. 論文構成
  - 1) 標題（表題）：内容を具体的かつ的確に表し、できるだけ簡潔に記載する。原則として略語、略称は用いない。
  - 2) キーワード：標題及び要旨から3個を抽出する。不十分な場合は本文から補充する。
  - 3) 著者名、所属名
  - 4) 要旨：「目的」「方法」「結果」「結論」を含めて400字程度で記載する。
  - 5) 本文：下記の各部分から成り立っていることを原則とする。
    - ① はじめに（序論、諸言、まえがき等）
    - ② 対象および方法（症例紹介）：倫理的配慮を記述すること。
    - ③ 結果
    - ④ 考察
    - ⑤ 結論（まとめ）
    - ⑥ 文献：引用文献のみとして本文の引用順に並べる。本文の該当箇所の右肩に一連番号を付ける。引用文献の著者氏名が3名以上の場合、最初の2名を記載し、他は「・他」あるいは「et al.」とする。雑誌の場合は著者氏名、論文題目、雑誌名、巻、号、頁、西暦年号の順に記載する。単行本の場合は著者氏名、書名、編集者氏名、発行所名、発行地、年次、頁を記載する。

<表記例>

・藤田信子, 榎田康彦・他：椅子座位における側方傾斜刺激に

対する頸部・体幹・四肢の筋活動—筋電図学的分析. 理学療法学,17:27-30,1990.

・Sepic,S.B,Murray,M.P,et al.:Strength and Range of motion in the Ankle in Two Age Groups of Men and Women. Am.J.Phys.Med,65:75-84,1986.

・真島英信, 猪飼道夫:生体の運動機能とその制御. 杏林書院, 東京,1972,pp185-193.

・Junda,V.:Muscle Function Testing Butterworths,London,1983,pp224-227.

## 6) 図表

原寸でそのまま掲載する(作図や縮小はしない)。図の番号および標題は図の下に、表の場合は表の上につける。本文と図表は分けて作成し、表・図・写真の挿入位置を本文の右欄外に指示する。

## 2. 原稿規定分量

原則として400字詰め原稿用紙20枚・8000字以内とする。

## 3. 文字表記

原則として現代かな使い、数字は算用数字、単位は国際単位系(SI単位)を用いる。

## 4. 略語

略語は初出時にフルスペルあるいは和訳も記載する。

## 5. 表紙頁, 著者頁

論文には表紙頁と著者頁をつける。表紙には標題、キーワード(3個)、本文ページ数、図表枚数、原稿文字数を記載する。

著者頁には著者名、所属名、責任者連絡先(住所・電話番号・Emailアドレス)を記載する。表紙頁, 著者頁の後に要旨・本文・

図表を改めて記載する。

## 6. ページ番号・行番号

原稿にはページ番号(最下部中央)と本文右(または左)に5行ごとに行番号を記載する。

### 【原稿送付方法および連絡先】

#### 1) 原稿送付先

原則として投稿原稿一式を1つのファイルにまとめ、電子メールに添付して下記へ送付する。上記が不可能な場合は問い合わせること。

#### 2) 原稿送付先および連絡先

〒189-0024 東京都小金井市中町2-22-32

社会医学技術学院 理学療法学科

(担当者) 中山雅和

TEL: 042-384-1030

FAX: 042-384-8508

E-mail: pt\_tokyo\_kikanshi@yahoo.co.jp

(平成31年1月31日 改定)

## 編集後記

皆様ご存知の通り、東京都では緊急事態宣言発出中であり、延長も取り沙汰されている状況です。一方で東京オリンピック・パラリンピックの開催の可否につきましても決定は6月に入ってからとのことです。関わる方、関わらない方ともども日々の臨床、教育、研究に真摯に取り組んでおられると存じます。どのような結果であれ、日々、求められていることは「そこ」にあると思います。不安定な状況は続きますが、少しでも良くなるよう願っております。(M.I)

## 公益社団法人 東京都理学療法士協会 正会員数

9,754名(令和3年5月25日現在)

(事務局) 〒151-0053 東京都渋谷区代々木2-26-5 パール代々木409号

Tel: 03-3370-9035 FAX: 03-3370-9036